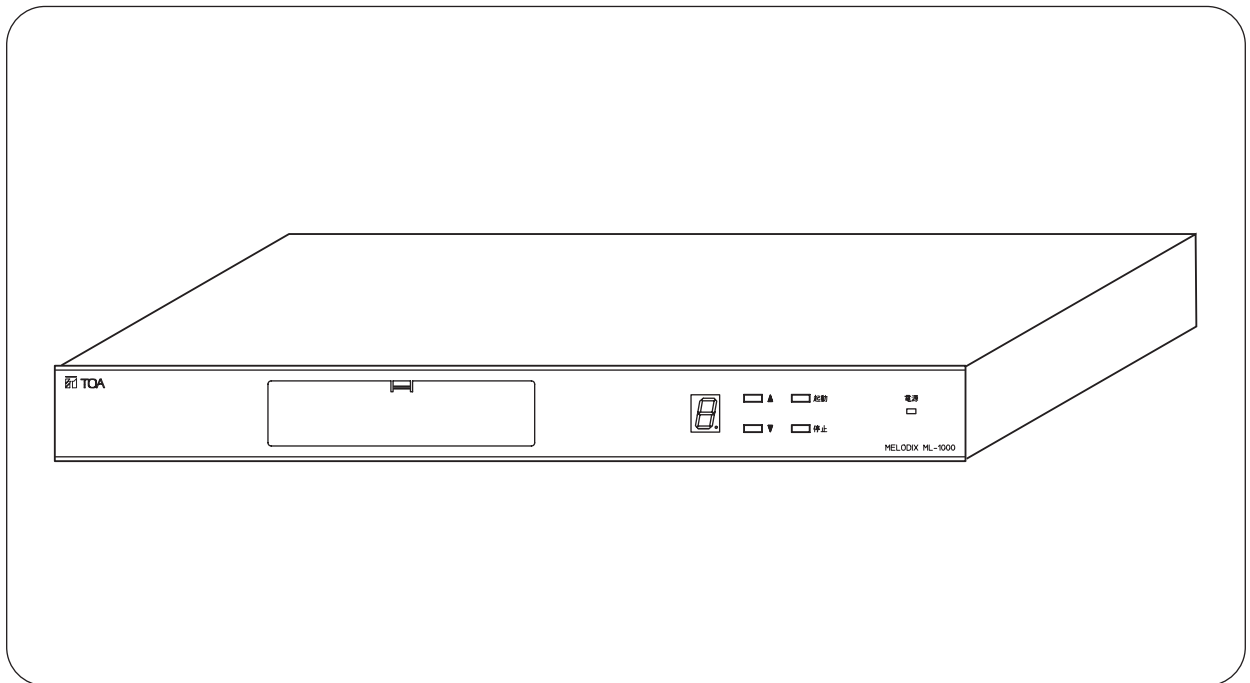




取扱説明書

メロディクス

ML-1000



このたびは、TOAメロディクスをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書をお読みにになり、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

目次

安全上のご注意	3
概 要	5
特 長	5
使用上のご注意	5
各部の名称とはたらき	
前 面	6
後 面	7
メロディクスカードについて	
使用できるメロディクスカード	8
メロディクスカードの取り扱い注意点	8
メロディクスカードの抜き差し	9
異常状態の出力	9
操作のしかた	
手動操作で演奏する	10
外部から起動をかけて演奏する	11
調節・設定のしかた	
出力音量を調節する	12
曲の音量を設定する	12
ウエストミンスターの鐘の演奏テンポを設定する	13
演奏の遅延時間を設定する	13
接続のしかた	
接続例	14
ラックマウントのしかた	15
ゴム足の取り付けかた	15
仕 様	16
付属品	16
別売品	16

安全上のご注意

- ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保存してください。

表示について

ここでは、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

図記号について

行為を禁止する記号			行為を強制する記号		
					
分解禁止	禁止	接触禁止	強制	電源プラグを抜く	アース線を接続せよ



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

水にぬらさない

本機に水が入ったりしないよう、また、ぬらさないようにご注意ください。
火災・感電の原因となります。



禁止

指定外の電源電圧で使用しない

表示された電源電圧を超えた電圧で使用しないでください。
火災・感電の原因となります。



禁止

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたりしないでください。
また、コードの上に重いものをのせないでください。
火災・感電の原因となります。



禁止

安全アースを接続する

接地しないで使用すると、感電の原因となります。
ただし、ガス管は危険ですから、絶対に接続しないでください。



アース線を接続せよ

万一、異常が起きたら

次の場合、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

- 煙が出ている、変なにおいがするとき
- 内部に水や異物が入ったとき
- 落としたり、ケースを破損したとき
- 電源コードが傷んだとき（心線の露出、断線など）
- 音が出ないとき



電源プラグを抜く

内部を開けない、改造しない

内部には電圧の高い部分があり、ケースを開けたり、改造したりすると、火災・感電の原因となります。

内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。



分解禁止



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

液体の入った容器や小さな金属物を上に置かない

こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。



禁止

内部に異物を入れない

本機のカードスロット部などから内部に金属類や燃えやすいものなど、異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。
火災・感電の原因となります。



禁止

雷が鳴ったらさわらない

雷が鳴り出したら、電源プラグにはさわらないでください。
感電の原因となります。



接触禁止



注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

ぬれた手で電源プラグをさわらない

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となることがあります。



禁止

電源コードを引っ張らない

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
必ずプラグを持って抜いてください。



禁止

移動させるときは電源プラグを抜く

差し込んだまま移動させるとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



電源プラグを抜く

湿気やほこりの多い場所などに置かない

湿気やほこりの多い場所、直射日光のあたる場所や熱器具の近く、油煙や湯気のあたるような場所に置かないでください。
火災・感電の原因となることがあります。



禁止

上に重いものを置かない

本機のバランスがくずれて倒れたり、落下したりして、けがの原因となることがあります。



禁止

電源プラグやコンセント部の掃除をする

電源プラグを差ししてあるコンセント部にほこりがたまると、火災の原因となることがあります。定期的にコンセント部の掃除をしてください。
また、電源プラグは根元まで差し込んでください。



強制

お手入れの際、長期間使用しない場合の注意

お手入れのときや長期間本機をご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。
守らないと、感電・火災の原因となることがあります。



電源プラグを抜く

概要

本機は、別売のメロディクスカードに収録された曲を選択して演奏できる時刻報知用自動放送音源装置です。タイマーと組み合わせることにより、設定した時刻に曲を放送できます。

特長

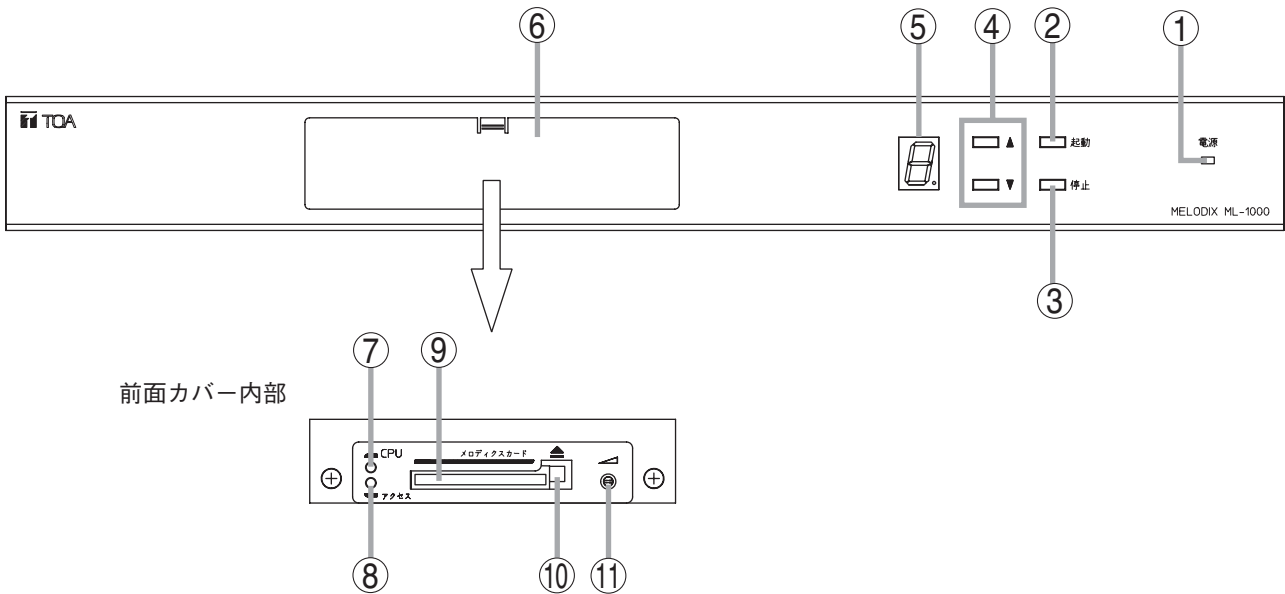
- 放送内容を簡単に変更できます。
 - ・本機にはメロディクスカード用スロットが1つあり、メロディクスカードを差し換えることによって放送内容を簡単に変更できます。
 - ・専用メロディクスカードには、用途別の曲が収録された3機種（MC-1010/-1020/-1030）があります。各メロディクスカードには8曲まで収録されています。
- 電源はAC100 VまたはDC24 Vで動作します。
本機の電源は通常AC100 Vですが、DC24 Vでも動作します。
- 異常出力機能があります。
本機は異常出力端子をもっており、異常が起こったときはブレイクします。（正常時はメイク）
- 演奏テンポ設定ができます。（ウエストミンスターの鐘のみ）
ウエストミンスターの鐘のテンポ（演奏スピード）を「遅い」「通常」「速い」のいずれかに設定できます。
- 演奏遅延設定ができます。
起動を受けてから演奏を開始するまでの時間を「0秒」「2秒」「4秒」のいずれかに設定できます。
- 曲ごとの音量設定ができます。
曲ごとに8段階の音量の設定ができます。
- ラックに取り付けできます。
別売のラックマウント金具MB-15Bを使用して、EIA規格のラックに取り付けることができます。（1サイズ）

使用上のご注意

- 付属の電源コードは、本機専用品です。本機以外の機器に使用しないでください。
- 本機を清掃するときには、必ず電源を切ってから、乾いた布でふいてください。また、ひどい汚れは中性洗剤をしみこませた布を使用してください。ベンジン・シンナー・化学ぞうきんなどは絶対に使用しないでください。変形や変色の原因になります。

各部の名称とはたらき

[前面]



1. 電源表示灯

本機に電源が供給されると点灯します。

2. 起動キー

曲の演奏を開始します。

3. 停止キー

演奏中に押すと演奏を停止します。

4. 曲選択／音量設定キー [▲、▼]

曲番号の選択や曲ごとの音量設定に使用します。

5. 曲番号表示器

演奏している曲番号を表示します。曲ごとの音量を設定するときは、音量の段階を表示します。

6. 前面カバー

7. CPU 動作表示灯 [CPU]

本機が正常に動作しているときに点滅します。異常状態では点灯、または消灯します。

※ 異常状態については P. 9 をお読みください。

8. カードアクセス表示灯

メロディクスカードのデータを読み出したり、カードにデータを書き込んだりするときに点灯または点滅します。

9. メロディクスカードスロット

専用のメロディクスカードを挿入します。

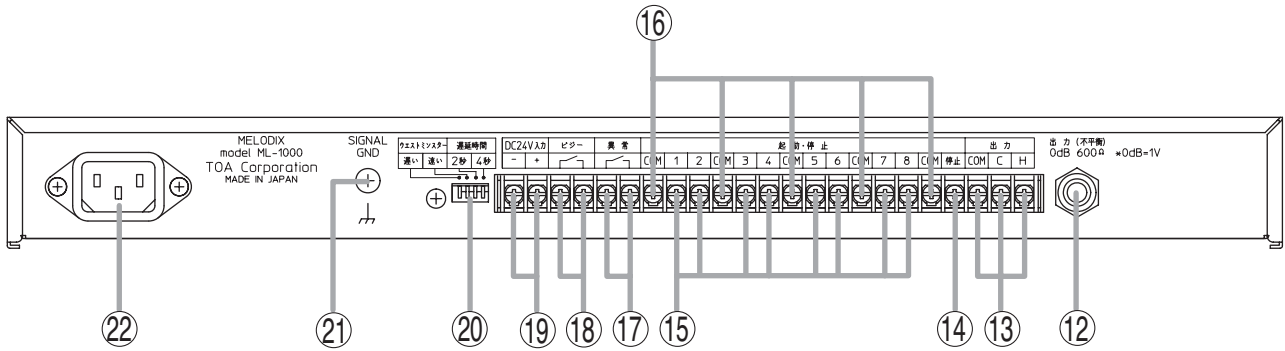
10. イジェクトボタン [▲]

このボタンを押して、メロディクスカードを取り出します。

11. 音量調節ボリューム [↶]

再生出力端子、再生出力ジャックの出力音量を調節します。

※ 工場出荷時は最大 (0 dB) に設定されています。



12. 再生出力ジャック

出力は0 dB (0 dB=1 V)、600 Ω、不平衡です。付属のホーンプラグ付きコードを使ってパワーアンプの入力端子に接続します。

メモ

別売の平衡型トランス (IT-450) を使用して、出力を平衡型に変更できます。このとき、再生出力端子⑬も平衡型となります。詳しくは、販売店にご相談ください。

13. 再生出力端子

再生出力ジャック⑫と同じ信号が出力されます。

14. 停止端子

停止端子とCOM端子をメイク (短絡) すると演奏を停止します。

15. 起動端子 1～8

起動端子とCOM端子をメイクすると、曲が演奏されます。起動端子1～8は、メロディクスカードの曲番号1～8に対応しています。

16. COM端子

起動端子1～8や停止端子とメイクする端子です。

17. 異常出力端子

本機が正常に動作しているときはメイクし、異常状態になるとブレイクします。(P. 9)

18. ビジー出力端子

パワーアンプの電源制御などに使用します。曲の演奏中にメイクします。

ご注意

メロディクスカードMC-1020/-1030の曲番号3に収録されている「4音チャイム」の演奏時は、ビジー出力はメイクされません。

19. DC24 V入力端子

DC24 V電源を接続します。停電補償用の電源を接続してお使いください。

20. 設定スイッチ

ウエストミンスターの鐘 (曲番号1) の演奏テンポ設定や演奏遅延時間設定に使用します。(P. 13)

ご注意

メロディクスカードMC-1020/-1030の曲番号3に収録されている「4音チャイム」の演奏時は、設定した演奏遅延時間は無効となり、遅延時間0秒で演奏が開始されます。

21. アース端子

必ず接地してください。

22. ACインレット

付属のAC電源コードを接続します。

メロディクスカードについて

本機に使用できるメロディクスカードは別売ですので、別途ご用意ください。

■ 使用できるメロディクスカード

用途別の曲が収録された3種類の専用のメロディクスカードMC-1010、MC-1020、MC-1030が使用できます。各メロディクスカードに収録されている曲名と演奏時間は次のとおりです。ウエストミンスターの鐘のみ演奏スピードを「通常」「速い」「遅い」のいずれかに設定できます。

● MC-1010（主に学校・幼稚園・高齢者福祉施設向け）

曲番号	曲名	演奏時間
1	ウエストミンスターの鐘	36秒（28秒、44秒）
2	ラジオ体操第一（掛声入り）	3分21秒
3	みんなの体操（掛声入り）	4分26秒
4	ごはんの唄（線路は続くよどこまでも）	1分02秒
5	エーデルワイス	1分00秒
6	シューベルトの子守唄	1分11秒
7	夕焼け小焼け	1分00秒
8	七つの子	2分51秒

● MC-1020（主に工場向け）

曲番号	曲名	演奏時間
1	ウエストミンスターの鐘	36秒（28秒、44秒）
2	ラジオ体操第一（掛声入り）	3分21秒
3	4音チャイム	5秒
4	オリジナル環境音	58秒
5	家路	2分54秒
6	ふるさと	1分00秒
7	警報音1	32秒
8	警報音2	31秒

● MC-1030（主にオフィス・店舗・一般向け）

曲番号	曲名	演奏時間
1	ウエストミンスターの鐘	36秒（28秒、44秒）
2	ラジオ体操第一（掛声入り）	3分21秒
3	4音チャイム	5秒
4	オリジナル環境音	58秒
5	野ばら	52秒
6	恋は水色	55秒
7	赤とんぼ	1分22秒
8	蛍の光	3分15秒

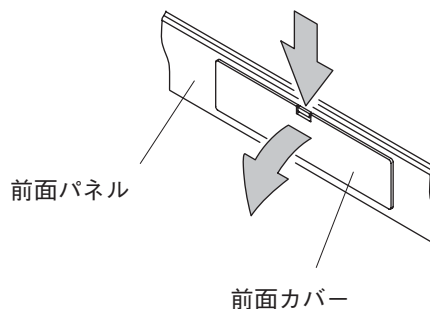
■ メロディクスカードの取り扱い注意点

- 表面をアルコールで拭かないでください
- 直射日光に当てないでください。
- 水にぬらさないでください。

■ メロディクスカードの抜き差し

メロディクスカードの抜き差しは、前面カバーを取り外してから行います。

1 前面カバーのつめを下に押し、取り外す。

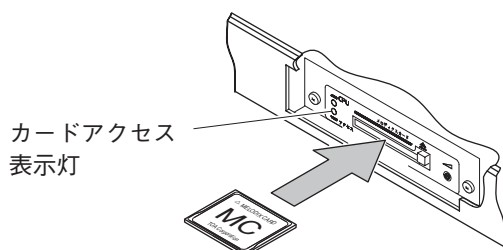


2 メロディクスカードの抜き差し

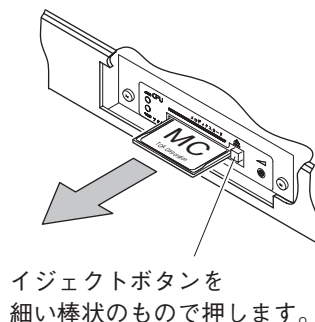
ご注意

カードアクセス表示灯が点灯または点滅しているときは、絶対にカードの抜き差しはしないでください。カードのデータが失われることがあります。

2-1 メロディクスカードの差しかた



2-2 メロディクスカードの抜きかた



異常状態の出力

本機の後面パネルにある異常出力端子は、本機が正常に動作しているときはメイクしています。次のようなときに異常出力端子がブレイクされ、正常な状態になれば端子はメイクします。

- メロディクスカードがセットされていないとき

曲番号表示器に「C」と表示されます。



- 使用できないメロディクスカードがセットされているときや故障したカードがセットされているとき

曲番号表示器に「E」と表示されます。



- 本機に電源が供給されていないとき

操作のしかた

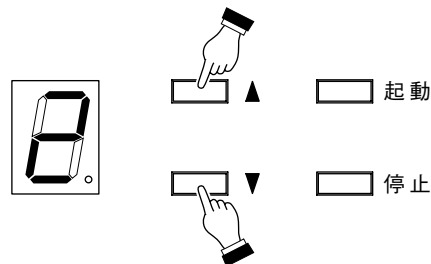
ご注意 メロディスクカードMC-1020/-1030の曲番号3にある「4音チャイム」の演奏時は、ビジー出力はメイクされません。また、遅延時間の設定は無効となります。

■ 手動操作で演奏する

● 曲を演奏する

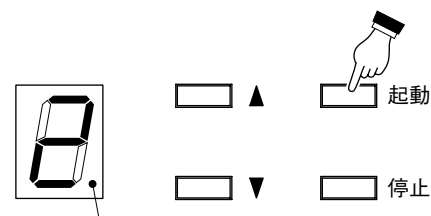
1 曲選択キー（▲、▼）を押して、曲番号を選択する。

曲番号表示器に演奏したい曲の番号を表示させます。



2 起動キーを押す

- ・曲番号表示器のドットLEDが点灯して曲が演奏されます。
- ・演奏している間はビジー出力がメイクされます。
- ・演奏が終了すると、ドットLEDが消灯してビジー出力がブレイクされます。



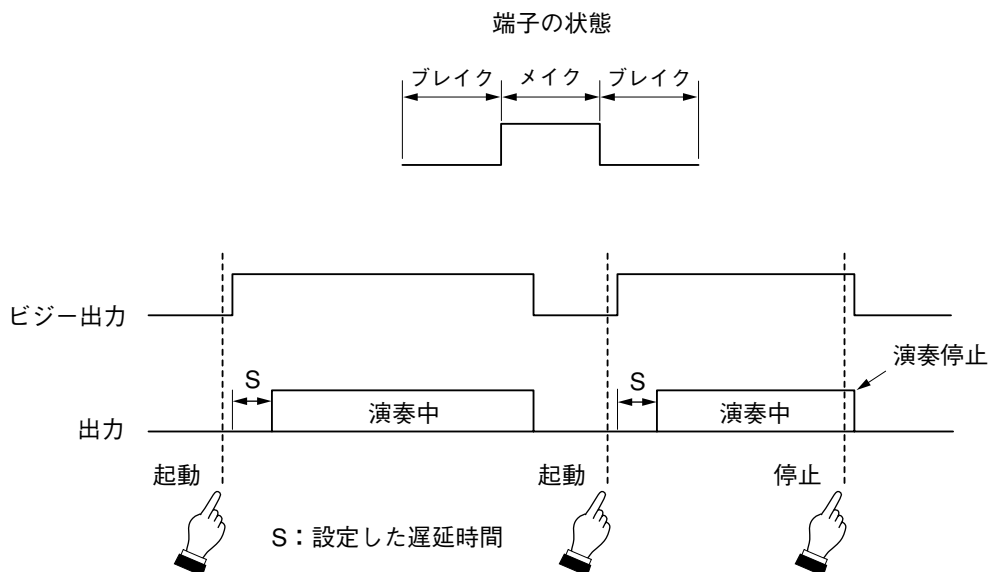
ドットLEDが点灯
(演奏が終了すると、消灯します。)

● 演奏を途中で停止する

- ・演奏を途中で停止させたいときは、停止キーを押します。
- ・曲番号表示器のドットLEDが消灯し、ビジー出力がブレイクされます。

メ **モ** 何も操作しないまま5分が経過すると、曲番号表示器の表示が消灯します。

[動作およびタイミング]



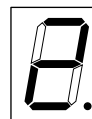
■ 外部から起動をかけて演奏する

タイマーなどで後面パネルの起動端子1～8とCOM端子をメイク（短絡）することで、曲を演奏できます。起動端子1～8は、曲番号1～8に対応しています。

● 曲を演奏する

- ・ 起動端子とCOM端子をメイクすると曲が演奏されます。
- ・ 前面パネルの曲番号表示器に、曲番号とドットLEDが表示されます。

演奏開始

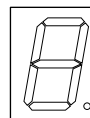


曲番号とドットLEDが点灯

● 演奏を途中で停止する

- ・ 演奏を途中で停止したいときは、停止端子とCOM端子をメイクします。演奏が止まると、前面パネルの曲番号表示器の表示が消灯します。
- ・ 前面パネルの停止キーを押して演奏を止めることもできます。

演奏終了または停止



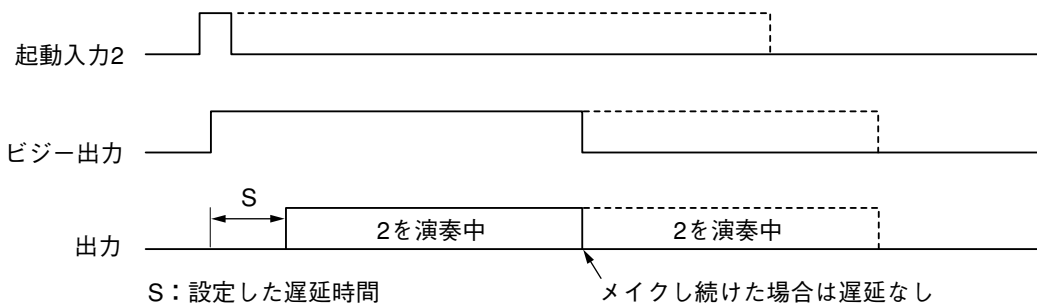
すべて消灯

メモ

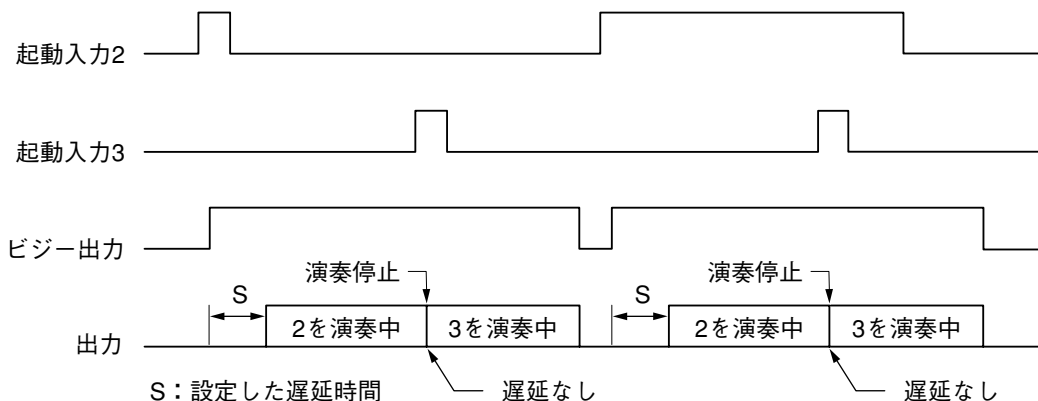
- 演奏中に起動端子とCOM端子をブレイクしても、曲は最後まで演奏されます。
- 起動端子とCOM端子をメイクし続けることで、繰り返し同じ曲を演奏できます。
- 複数の起動端子が同時にメイクされたときは、曲番号の小さい曲を演奏し、他は無効となります。
- 演奏中に他の起動端子がメイクされたときは、演奏を停止して後からメイクされた曲の演奏を開始します。
- 演奏中に同じ起動端子がメイクされたときは、演奏は繰り返されません。

[動作およびタイミング]

● 曲を演奏する（---- はメイクし続けた場合）



● 演奏中他の曲に起動がかかった場合



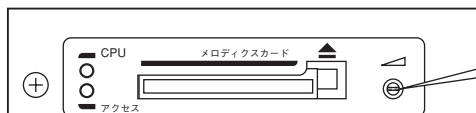
調節・設定のしかた

■ 出力音量を調節する

再生出力端子、再生出力ジャックの出力音量を調節します。
出力音量を調節するボリュームは、前面カバー内部にあります。

※ 工場出荷時は最大（0 dB）に設定されています。

前面カバー内部



小さなドライバーで調節してください。

■ 曲の音量を設定する

音量は曲ごとに設定できます。

● 表示と音量の関係

音量の設定時には、曲番号表示器に1～8の数字が点滅表示されます。1～8の数字は音量の段階をあらわしています。表示と音量の関係は次のとおりです。

曲番号表示器の表示	1	2	3	4	5	6	7	8
音量 (dB)	-54	-18	-9	-6	-3	0	+3	+6

初期値

● 音量設定のしかた

設定は前面パネルのキーを操作して行います。

1 音量設定したい曲を演奏する。

曲番号表示器に曲番号とドットLEDが表示され、曲が演奏されます。

2 起動キーを押しながら、音量設定キー（▲または▼）を押して曲番号表示器を音量設定の表示にする。

- ・ 曲番号表示器が音量設定の表示に変わり、現在の音量が点滅表示されます。
- ・ 音量の初期値は「6」（0 dB）に設定されています。

3 起動キーを押しながら、音量設定キー（▲または▼）を押して音量を設定する。

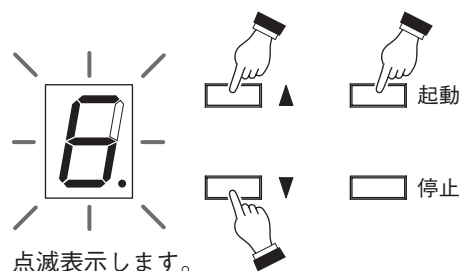
音量を上げるとき： ① + ②

音量を下げるとき： ① + ③

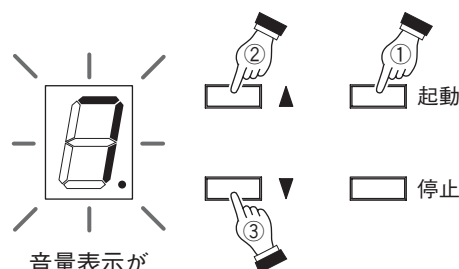
- ・ 演奏されている曲の音量が変わります。音量はメロディスクカードに自動的に記録されます。

何も操作をしないまま3秒が経過すると、表示は演奏曲番号に戻ります。

演奏中



点滅表示します。



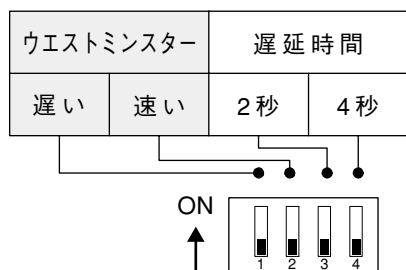
音量表示が変わります。

■ ウェストミンスターの鐘の演奏テンポを設定する

ウェストミンスターの鐘は、メロディクスカードMC-1010/-1020/-1030の曲番号1に収録されています。ウェストミンスターの鐘のテンポ（演奏スピード）は、本機の後面パネルにある設定スイッチで設定します。テンポは「遅い」「通常」「速い」のいずれかに設定できます。

メモ 本機に電源が入っている状態でも設定できます。

ご注意 ウェストミンスターの鐘の演奏中に設定を変更しても、その演奏のテンポは変更されません。設定は次の演奏から有効になります。



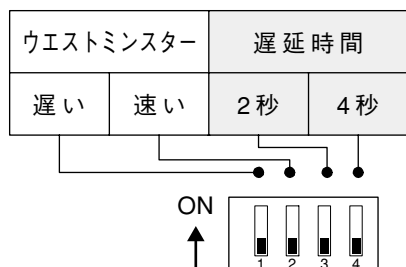
演奏テンポ	設定スイッチ 1、2
遅い	ON ↑
通常 (工場出荷時)	ON ↑
速い	ON ↑

■ 演奏の遅延時間を設定する

起動されて演奏を開始するまでの遅延時間を、本機の後面パネルにある設定スイッチで設定できます。遅延時間は「0秒」「2秒」「4秒」のいずれかに設定できます。曲の頭切れが起こる場合は、遅延時間を「2秒」または「4秒」に設定してください。

メモ 遅延時間を2秒または4秒に設定したときは、遅延の間もビジー出力がメイクされます。

ご注意 メロディクスカードMC-1020/-1030の曲番号3に収録されている「4音チャイム」の演奏時は、設定した演奏遅延時間は無効となり、遅延時間0秒で演奏が開始されます。

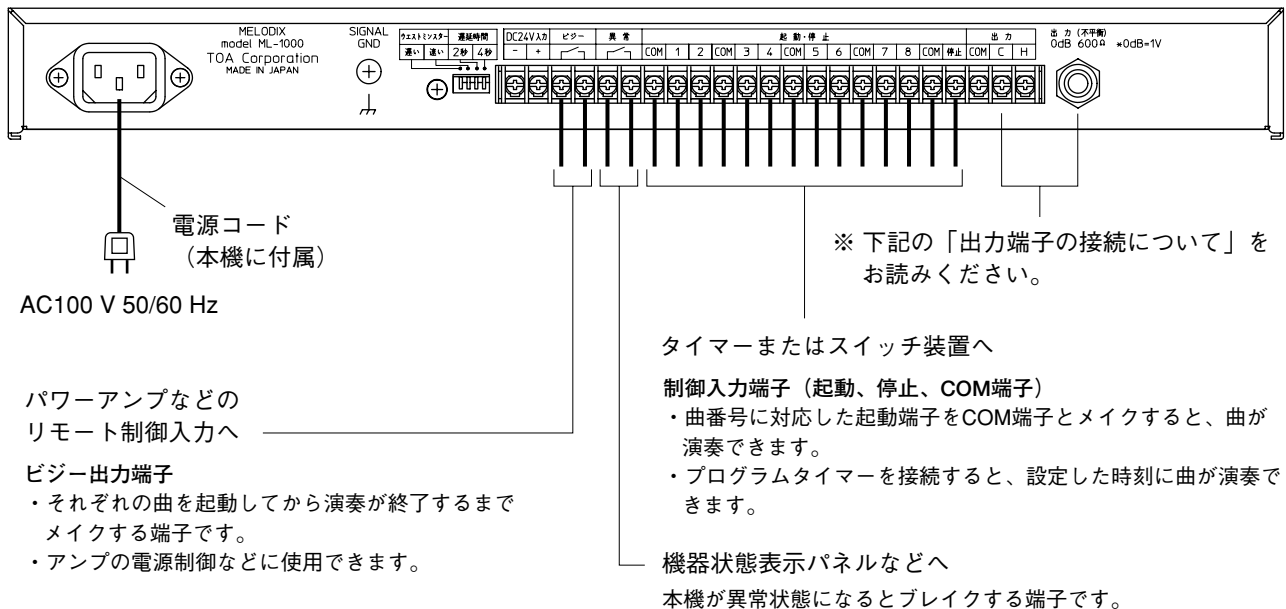


設定遅延時間	設定スイッチ 3、4
0秒 (工場出荷時)	ON ↑
2秒	ON ↑
4秒	ON ↑

接続のしかた

■ 接続例

ML-1000後面パネル

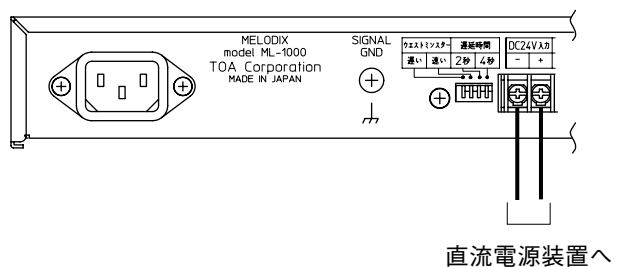


● 出力端子の接続について

別売の平衡型トランス (IT-450) を使用して、出力を平衡型に変更できます。このとき、ねじ端子とホーンジャックの両出力端子が平衡型となります。詳しくは、販売店にご相談ください。

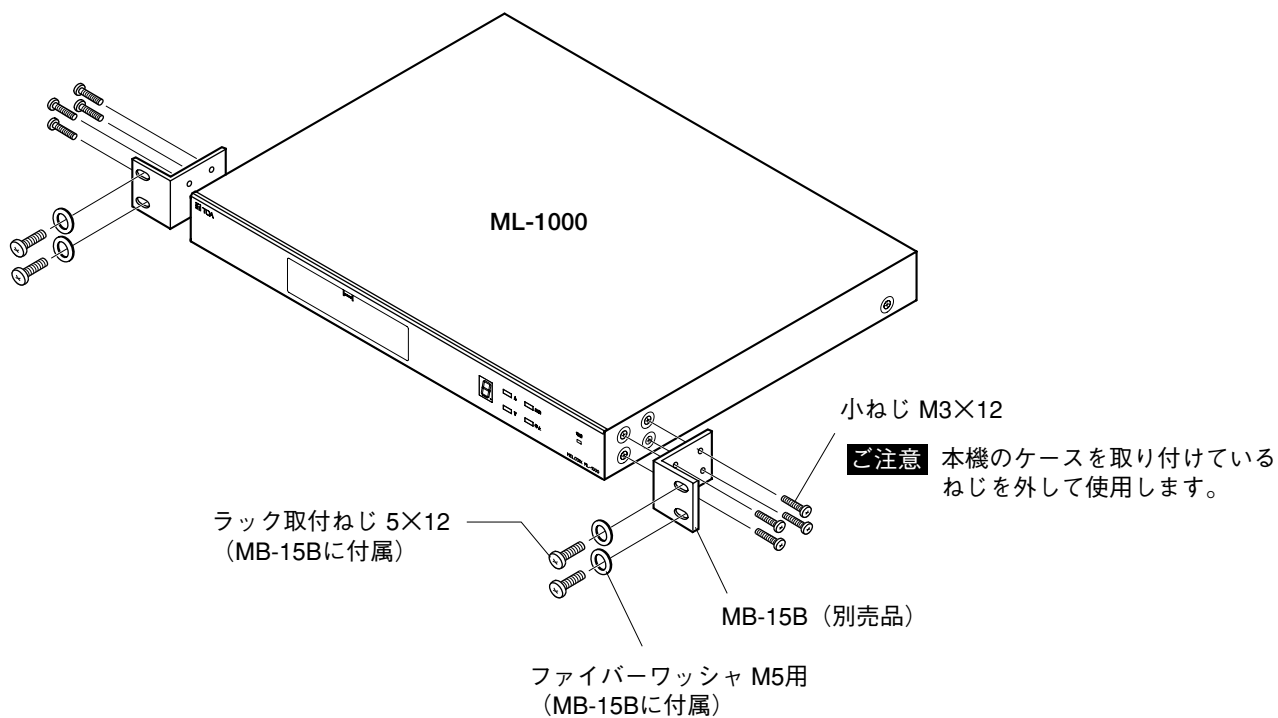
	ねじ端子を使用する場合	ホーンジャックを使用する場合
不平衡	<p>出力端子 (COM, C, H) をパワーアンプへ接続。</p>	<p>出力 (不平衡) 0dB 600Ω *0dB=1V パワーアンプへ 不平衡型ホーンプラグ付きコード (本機に付属)</p>
平衡 (IT-450 使用)	<p>出力端子 (COM, C, H) をパワーアンプへ接続。</p>	<p>出力 (不平衡) 0dB 600Ω *0dB=1V パワーアンプへ 平衡型ホーンプラグ付きコード (別途手配)</p>

● DC 電源で動作させる場合



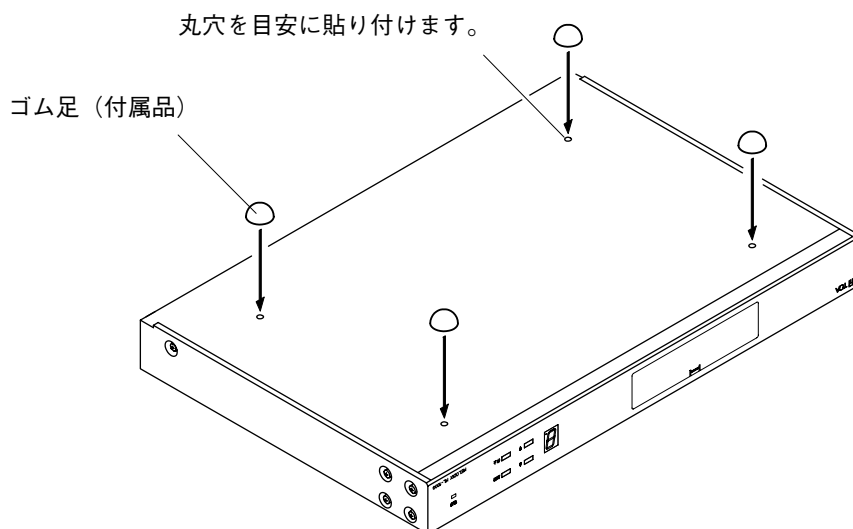
ラックマウントのしかた

ラックに取り付けるときは、別売のラックマウント金具（MB-15B）を使用してください。



ゴム足の取り付けかた

卓上に置いて使用するとき、付属のゴム足を本機の底面に貼り付けてください。



仕 様

電 源	AC100 V、50/60 Hz または DC24 V、0.2 A
消 費 電 力	4 W (AC 動作時、電気用品安全法による)
制 御 入 力	起動 1 ~ 8、停止：無電圧メイク接点入力、100 ms 以上パルスメイク方式、開放電圧 DC30 V、短絡電流 10 mA、M3 ねじ端子、バリア間隔 6.4 mm
制 御 出 力	ビジー、異常：接点容量 DC30 V 0.5 A、M3 ねじ端子、バリア間隔 6.4 mm
出 力	0 dB *、600 Ω、不平衡 (平衡型トランス IT-450 取付可能)、ホーンジャック、M3 ねじ端子、バリア間隔 6.4 mm、音量調節器付 (半固定ボリューム)
周 波 数 特 性	20 ~ 20,000 Hz ± 3 dB (1 kHz 基準) 50 ~ 20,000 Hz ± 3 dB (IT-450 実装時、1 kHz 基準)
音 量 設 定 機 能	曲ごとに 8 段階設定可
表 示	カードアクセス中、CPU 動作中、放送中曲番号表示、電源表示灯
テ ン ポ 変 更 機 能	3 段階設定可 (ただし、ウエストミンスターの鐘のみ)
演奏スタート遅延機能	0、2、4 秒設定可能
使 用 温 度 範 囲	0 ~ +50°C
使 用 湿 度 範 囲	90%RH 以下 (ただし、結露のないこと)
仕 上 げ	パネル：アルミ、黒 (マンセル N1.0 近似色)、3 分艶 ケース：プレコート鋼板、黒 (マンセル N1.0 近似色)、3 分艶
寸 法	420 (幅) × 44 (高さ) × 294.4 (奥行) mm
質 量	2.95 kg

* 0 dB = 1 V

※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

● 付属品

電源コード (2 m) 1
 不平衡型ホーンプラグ付きコード (2 m) 1
 ゴム足 4

● 別売品

メモディクスカード：MC-1010、MC-1020、MC-1030
 ラックマウント金具：MB-15B
 平衡型トランス : IT-450

TOA お客様相談センター <small>商品の内容や組み合わせ、設置方法などについての技術的なお問い合わせにお応えします。 受付時間 9:00 ~ 17:00 (土日、祝日除く)</small>	フリーダイヤル 0120-108-117 ナビダイヤル 0570-064-475 (有料) FAX 0570-017-108 (有料) <small>※ PHS、IP 電話からはつながりません。</small>	商品の価格・在庫・修理などのお問い合わせ、およびカタログのご請求については、取り扱い店または最寄りの営業所へお申し付けください。最寄りの営業所については、TOA ホームページをご確認ください。	当社は、お客様から提供された個人情報をお問い合わせ対応または修理対応の目的に利用いたします。また、修理委託目的で委託先業者へ提供することがあります。個人情報の取り扱いに関する方針については、TOA ホームページをご覧ください。
TOA ホームページ http://www.toa.co.jp/			